伊勢湾ぶらあるき

［第12回／伊勢湾を迂回してみました（佐屋街道①）］

■佐屋街道・宮宿（熱田）～神守宿（津島）／ 2019. 1.17.（木）（２０km ＝５里）

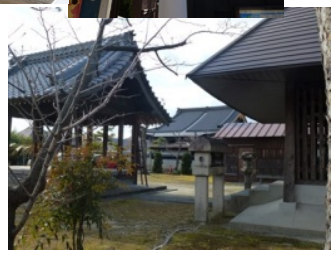
神守宿

街道風景

万場宿

庄内川を渡る

岩塚宿



熱田天馬町西端道標▼北・さやつしま

宮宿

次回

佐屋宿

・神守～佐屋～桑名は次回歩きます。

桑名宿

○今回のまとめ

・徳川家康が東海道に設置した宿駅制度の中で、宮～桑名は唯一海路［七里の渡し］で結ばれています。

・三代将軍家光の時代、初代尾張藩主義直が、渡海を避けた迂回路として、陸路6里・水路3里の［佐屋街道］で結び、盛んに利用されました。

・佐屋街道の宿駅は、宮と桑名の間に 岩塚・万場・神守・佐屋があり、七里の渡しを弓の弦（直線）に例えると、佐屋街道は弓形そのもので、伊勢湾から大きく迂回しています。

（加藤）

～　～　～　伊　勢　湾　～　～　～

【七里の渡し】